

北海道 GIS 技術研究会の活動

はじめに

私たち北海道GIS技術研究会は、全国で初のGIS技術研究会として測量業者を中心に24社で平成11年7月に設立されました。測量業のGIS分野において全国のリーダー的存在であった初代会長の高島敏明が全国の有志に声かけを行い、各地でGIS技術研究会が立ち上がり、NPO法人全国GIS技術研究会の設立に至りました。当会はピーク時で会員数は40社を超えていましたが、現在は24社でGISデータ作成技術の向上、北海道におけるGISの普及・推進、啓蒙活動を通して社会基盤の構築に寄与するとともに、会員企業相互の親睦を深め、地域社会の発展に貢献する事を目的に活動しております。

測量業者がGISデータ作成に関わる事由

設立当時は公共事業の削減により受注額の減少が見込まれることを見据え、これからの測量業の新たな分野はGIS業務である、と志を持った測量業者が集まり、当会を設立しました。近年では様々な分野の方がGISデータ作成に関わっていますが、ここで当会設立の原点に戻り、測量業者のGISデータ作成に関わる優位性を述べさせていただきます。①地方自治体が使用していたアナログ地図（図面）は測量業者が作成している。②地図（図面）に書かれている属性データに精通している。③各種台帳及び台帳図作成に関わっている。④測量業自体がデータ加工会社である。⑤



地図データの基本となるX・Y・Zに対して精通している。

⑥システムに因わず地図データの作成が可能。⑦現地作業・作図作業・地図データ作成をトータルに実施できる。

⑧地域の実状（地域特性）を把握している。リアルタイムメンテナンスが可能である。⑨各種測量データが蓄積されている。⑩自社の得意業務をベースに、他社の得意業務を重ね合わせる事により良い地図・属性データを作成できる…等々。ソフト開発も手がける測量業者も増えており、それもGIS業務の一端ですが、我々測量業者はGISデータ作成のスペシャリストであることを忘れてはなりません。

最近の活動

当会は年2回定例会を開催し会員のGIS技術向上・情報交換を行っております。また地理空間情報の整備及び活用促進を目的としたセミナーを国土地理院様、各地測量協会様のご協力を頂き各地において開催しております。セミナーの内容は国土地理院北海道地方測量部地理空間情報管理官による基調講演、GIS事例紹介、新技術紹介などを行っております。昨年は小樽での開催、本年は旭川、来年以降は道東、道南での開催を予定しております。

全国的にも言えることですが、北海道においても地方自治体でのGIS普及と活用はまだまだという状況です。当研究会が中心となり引き続きGISの普及・推進活動を行って参りたいと思います。



北海道GIS技術研究会事務局

〒068-0007

北海道岩見沢市7条東5丁目5番地 株式会社本山測量設計内

TEL : 0126-22-4007 FAX : 0126-22-3035